



## 第11回ご案内

日程：2019年8月25日(日) 午後13:15開始-16:15終了予定(受付13:00-)  
(定例の第3土ではないのでご注意ください)

場所：大阪大学中之島センター 7階 講義室702

アクセス：<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

内容：1.保健師ワザの発見伝！

～前回目の当たりにした光るワザをお伝えします～

じっくり  
聴いて  
活動に  
活かそう！

## 2.ワザ語りを聴く会

日本で子どもを産み育てる外国人家族を支えるワザ

講師：安岡 香織 氏

(堺市南保健センター主幹)

市川 智子 氏

(堺市南保健センター係長)

支援経験のある方！  
何かツールを作った方！  
皆と共有しに  
来て下さい！

コーディネーター：岡本 玲子 ・ 草野 恵美子

申込方法：8/22までに、氏名・所属を事務局（大阪大学公衆衛生看護学教室）にメール  
事務局メール [office.reiko@sahs.med.osaka-u.ac.jp](mailto:office.reiko@sahs.med.osaka-u.ac.jp) (定員50名)



メール送信用  
QRコード

次回以降の開催予定

(定例は2・5・8・11月の第3土です)

2019年11月16日(土), 2020年2月15日(土)

社会の変化に応じて、人々の「生」を衛るために公衆衛生の専門職はその活動を推進し、歴史を刻んできました。とりわけ、公衆衛生看護を担う保健師は、ゆりかごから墓場まで、あらゆる状態・状況にある人々を対象に、より健康な方向を目指してさまざまな活動を展開してきました。

公衆衛生看護技術開発研究会(ワザケン)は、わたしたち保健師の公衆衛生看護技術を可視化し、確認、習得、普及するための教育研究活動を継続しています。保健師の自信と誇りをより高められるよう、みんなでともに歩めればと思います。ぜひお誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願いいたします。

保健師による  
保健師のため  
の会(0)／

2019世話人 岡本玲子 (大阪大学)  
蔭山正子 (大阪大学)  
合田加代子 (甲南女子大学)  
小出恵子 (四天王寺大学)  
大阪大学大学院公衆衛生看護学教室院生

岩本里織 (神戸市看護大学)  
塩見美抄 (兵庫県立大学)  
草野恵美子 (大阪医科大学)  
髙英代 (甲南女子大学)





# COMING SOON!

聴こうよ！  
光る  
保健師ワザ

回	月日・場所・テーマ	講師	所属
11	【ワザ語りを聴く会】 2019.11.16(土)13:15-16:15	近藤 康子	高槻市健康福祉部保健所保健予防課 副主幹
	時代の変化に応じるスクラップ&ビルド の活動	和家佐 日登美	前奈良県医療政策局 主幹

## ワザケンのあゆみ



回	月日・テーマ	講師	所属	保健師やっぱりワザってる！
10	2019.5.25 子育て世代包括支援センターにおける保健師の専門性と技	村上 麻貴 鍛冶 みか	和泉市生きがい健康部健康づくり推進室 総括主任 同上 総括主査	新しい枠組みの中で、元来、包括・継続支援を行う地区担を母子保健コーディネーターに。切れ目ない支援強化に向けて周産期ネットワーク部会を構築！
		西島 知子	名張市福祉子ども部健康支援推進担当理事 兼 子育て世代包括支援センター長	全て完結するから切れ目がない…地域包括支援センターと共存する名張版ネットワークを確立。その根底には人材育成とソーシャル・キャピタル醸成の視点が！
9	2019.2.9 当事者性を活かす 公衆衛生看護技術 ～精神障がい当事者のピア活動～	上坂 智洋子	洲本保健所健康管理課 担当課長補佐	精神障がい当事者と運命共同体となって地域を変えた。当事者の発想に刺激を受け、既存の枠を飛び越えた活動を展開。有名な当事者活動の裏にこの人あり！
		大西 万理子	一般社団法人くらしき代表 理事(前岡山県保健師)	予算獲得や施策反映が得意。保健師として最後に辿りついたのは、人間としての在り方が問われる精神障がい当事者活動。黒子に徹し当事者が輝く場をつくる。
8	2018.11.17 保健師活動(知識・ 技術・魂)の伝承技	石川 節子	熊取町健康福祉部 健康・いきいき高齢課 熊取ふれあいセンター	町民の幸せを願い、みんなで創出してきた数々の住民主体の地域活動。地域愛に根ざした協働力は直に学んできた後輩保健師によって引き継がれていく。
		柳瀬 厚子	公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会 (前兵庫県理事)	地域の実態を掘り起こし、数々の公共政策を創出！信念と覚悟をもって取り組む姿勢と人材育成システムの整備によって成長した保健師は数知れない。
7	2018.8.18 行政の支援が行き 届きにくい方々への 支援	原 政代	東京保健医療大学 和歌山看護学部 教授	生活保護課の保健師活動の先駆けとして、他職種を尊重しながら、組織的を改革し、生活保護世帯の人々の生活と健康を護る仕組みを構築。
		亀岡 照子	前大阪市保健師	あいりん地域のすべての人々の支援に奮闘。関係機関との強いネットワークを基盤に、常に当事者目線で信頼関係をつくり、自律を支援。
6	2018.5.19 地域に潜む課題把握と活動創出の 技術	有馬 和代	大阪市東淀川区役所 地域包括ケア推進担当 保健主幹	すべての結核患者に尊厳ある治療・療養環境を！ホームレスの人々がおかれていた状況に端を発し、人として生きることを丸ごと支援するDOTSを創始。
		吉田 由佳	兵庫県養父市健康福祉部 健康課 保健師	高齢者が笑って暮らせる地域に！現行の施策への疑問から、高齢者悉皆調査を経て、新たな介護予防事業を創出。その熱意と明るさに皆が惚れる。
5	2018.2.17 時代の変化に応じる スクラップ&ビルド	岩知道 望	岡山県津山市子ども保健部 こども子育て相談室 主任保健師	ハイリスク母子対象のクローズド事業をスクラップ。何が大事か、保健師間で意見交換を重ね、地域ですべての親子が育ち合う、交流ベースの事業に転換！
		佐原 直美	静岡県磐田市健康増進課 課長	保健活動の根幹である地域づくりの推進へ。確固たる意志で保健師組織を業務分担から地区分担へ。事務職と協同した全庁的な体制変換のスゴワザ
4	2017.11.18 地域に入り人々を 動かす公衆衛生看護技術	梶山 直美	大阪府看護協会 労働環境 支援部 部長 前堺市参事	経験を重ねながら行政保健師の使命を感知し、確固たる姿勢で住民の尊厳を守る、みる、つなぐ、うごかすのスゴワザ。全庁的なマネジメント術も圧巻！
		小路 浩子	神戸女子大学 看護学部講師 前志岡町保健師	障害があっても、場が人をつなぎ元気になる！どんな人も決して見捨てず、保健師が社会との接点として存在する！それは保健師だから成せるワザ
3	2017.8.19 行政の隙間を埋める 起業保健師の 公衆衛生看護技術	北原 慶作	合同会社 WNライフ・ながの 代表	行政保健師の支援から埋もれた人々を、常に対象者目線で、枠に捉われない支援。開業保健師としての活動は、保健師の新たな働き方の可能性が！
		二宮 佐和子	非営利特定法人 コミュニティ・ケア・ネットいずみ 副代表理事	行政保健師として培った知と技術と魂を地域全体のケア水準の向上に活かすべく一念発起して起業。自らのワザを惜しみなく全国発信・伝承しています！
2	2017.5.20 地域の人々の健康 づくりを推進する 公衆衛生看護技術	福永 淑江	大阪市港区役所 保健福祉部 係長	ピン！とときて高知市から島本町、島本町から大阪市へ輸入した「いきいき百歳体操」。絶対大事の一念で、ぶれずに推進、下支え！今も成果を上げてます。
		新家 静	高槻市保健師 前奈良市健康増進課	感受性と使命感を育ててもらった新任、大学院で目からウロコの理論活用、CHSのスキルで皆と協働し段階的に難病患者の支援体制を整えました！
1	2017.2.18 地域の強みを 高める 公衆衛生看護技術	川口 真由美	高石市保健福祉部 地域包括ケア推進課 課長代理	住民主体のコミュニティカフェの波及を目指し皆のやる気スイッチを次々にonにするスゴワザ。人材活用術にもゾクン！
		山口 世志子	岸和田保健所 地域保健課 班長	在宅医療移行の必要な子どもと家族を支えるチーム医療連携の基盤を整えるスゴワザ。連携シートは他地域にも普及！

※大阪大学中之島センターの正面玄関は中之島通に面しております。

近隣施設や建物に中之島センタービル等類似した名称の建物がございます。

※タクシーでお越しの際は「大阪市立科学館 北側の『大阪大学中之島センター』」とお伝えください。

アクセスマップはこちら

